



古くなったユニットバスから、LIXILの肩湯、ジェットバス機能を備えた、スーパージュにリフォームしました。

半身浴は、全身浴に比べ、湯量が少なく腹部への水圧による負担が少ないために、呼吸がしやすく、長く入浴できます。

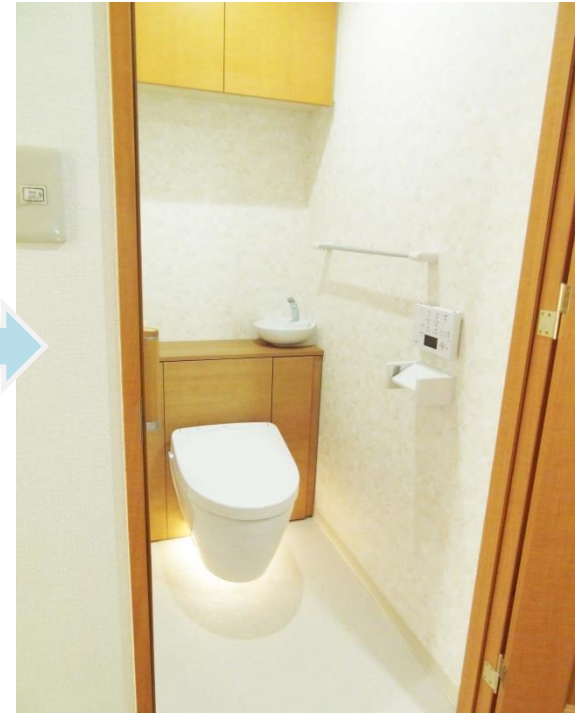
一方全身浴は、肩までつかれる心地よさが特長。その両方の良さを一度に味わえるのが、お湯を少なめに入れて楽しむアクアフィールの肩湯です。

首から肩に、やさしいお湯をまとうかのような、新感覚。肩湯やジェットバスで一日の疲れを取ることが出来る様になりました。

全身浴でも、半身浴でも心からリラックスできる浴室になりました。



フローティングデザインならではの浮遊感。入室すると自動でフロアライトが点灯し、退室すると自動で消灯するので節電にもなります。また、便器が浮いているから床面全体がフラットでサッとひとふき、お掃除がカンタンです。便器後ろの収納スペースが充実しているので、すっきりとして見え、高級感のあるトイレになりました。



今までムダなスペースの原因となっていた排水管の配置や構造を見直すなど、TOTO独自の工夫によって、広い収納スペースが生まれました。また、水がコーナーの排水口へまっしぐらに流れる設計。泡や髪の毛をスイスイすべるように押し流すので、使うたびにキレイに。お手入れもラクラクです。

